

事業所名

ちやお

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

4 日

法人理念	明るく、朗らかに、ありがとう。 世界と繋がり地域を育む。障がい、国籍、性別等にとらわれることなく、自立と社会参加を目指すきっかけ作りと、 プログラム・環境・情報を提供すること
支援方針(コンセプト)	ちょっと若めのおばあちゃん 個人の個性を認め、「楽しい・得意・興味」を「できた」という喜びと自信につなげるようサポート
営業時間(平日)	9 時 30 分から 17 時 30 分まで 送迎実施の有無 あり なし
営業時間(土曜・祝日)	9 時 0 分から 17 時 0 分まで 送迎実施の有無 あり なし

## 支援内容

		児童発達支援	放課後等デイサービス	
本人支援	健康・生活	身辺自立へのサポート。 靴を下駄箱に入れる、カバンからノートと水筒を出す、手洗いや挨拶、水筒のお茶を飲む等、日常の事柄を自分でできるよう習慣にしていく。	体調や気持ちがしんどいと感じた時に指導員に伝え易い環境を整える、伝える方法と一緒に探る。 自分に必要な物の管理(点検)を意識した先の見通しを立てる方法を知る。	
	運動・感覚	リトミックやクラフトを通して体の使い方、楽器や様々な道具の使い方を知る。 3名の小集団の取り組みで順番を待つ交代をするなど相手への意識を持つような環境をつくる。	集団あそびを通して体を使うことを取り入れる。 プログラムの取り組みから他児との距離感を知り、自分の感覚を知る。	
	認知・行動	1時間を子どもの集中が続く15分毎で「課題・クラフト・リトミック・遊び」に区切り切り替えがしやすい環境をつくる。 自分で見て分かるスケジュールを作ることで先の見通しを立てやすくなる。	少人数のチームを定期的な編成を行いながら組み、他児との関りを増やす。 チームでの取り組みで様々な経験を増やす。 自分の得意を相手に伝えることで自信をもって行動することに繋げる。	
	言語 コミュニケーション	1:1の個別対応を行うことで個人にあった課題の提供をし、発語の促がしから思いや気持ちの伝え方、表情や表現の表し方などを知る環境を作る。	チームで取り組むことで自身の気持ちや考えが言える環境をつくる。 発表の場で他チームの取り組みに興味を持って聞き、次に繋げる。	
	人間関係 社会性	3名の小集団での取り組みからルールを知る、相手のことを知るなど他児との関りを増やし集団あそびの楽しさや一緒に力を合わせて出来る喜びを知る	チームに分かれ、相談したり意見交換をする場を取り入れる。 その中で役割を持ち協力してやり遂げたことで自信に繋げる。	
家族支援		定期的な面談のほか、都度の相談を受ける。 対面以外でも電話やメール等、気軽に相談してもらえる環境を整える。	移行支援	プログラム内容や利用時間が合わなくなった、生活環境が変わった等、 様々な相談を受け付け、次のステップを提案する。
地域支援・地域連携		他事業所の紹介や習い事等の情報の提供をする。 講習会・研修会・体験会等を開催し情報の発信をする。	職員の質の向上	職員全員参加の研修日を設け様々な内容の研修を開催する。 外部講師による研修や、外部研修、資格種得のサポートをする。
主な行事等		運営報告懇談会(11月) グラッヂェイイベント(地域交流・6・10・2月) のんそろ会(保護者交流会・不定期) 珈琲農園ツアー(保護者向け体験会・半年毎) 各種セミナー(保護者向け講習会・不定期) ミニらいとモルック大会(地域交流・不定期) 保護動物譲渡会(不定期)		